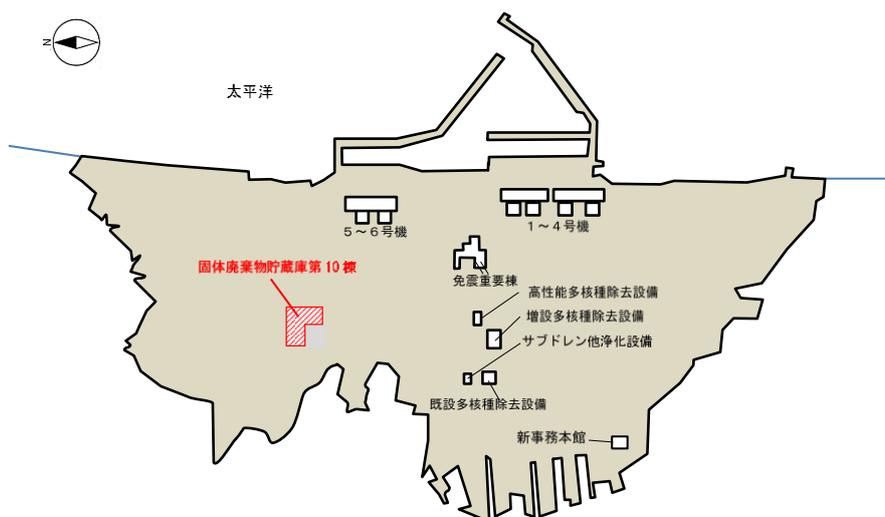


## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
令和6年11月1日（金）
- 2 確認箇所  
固体廃棄物貯蔵庫第10棟（図1）
- 3 確認項目  
固体廃棄物貯蔵庫第10-A棟の運用状況
- 4 確認結果の概要

廃炉作業で発生する瓦礫等の屋外一時保管を解消するため、固体廃棄物貯蔵庫第10棟（第10-A棟、第10-B棟、第10-C棟）の建設工事が進められている。これらのうち、第10-A棟が令和6年8月23日から運用開始されていることから、その状況を確認した。（前回確認：[令和6年9月12日](#)）

- ・第10-A棟内南側において、瓦礫等が入ったコンテナの段積み作業が実施されていた。1列目の段積み（9段積み）は完了しており、上部には遮蔽材が設置されていた。（写真1）
- ・第10-A棟から排出される排気中の放射性物質濃度を監視するためのダストサンプラが稼働していた。（写真2）
- ・確認範囲において、異常（コンテナの変形や腐食、コンテナ表面の結露、コンテナからの漏えい等）は確認されなかった。



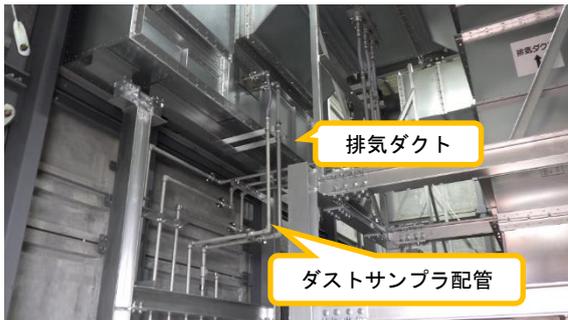
（図1） 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
第10-A棟内部の状況



(写真1-2)  
コンテナの段積み作業の状況



(写真2-1)  
ダストサンプラ配管の設置状況



(写真2-2)  
ダストサンプラの設置状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。